

# 令和 6 年度事業計画書

(自：令和 6 年 6 月 1 日～至：令和 7 年 5 月 31 日)

一般財団法人建築物管理訓練センター

## はじめに

令和 3 (2021) 年度の訓練センター再生計画は、将来的に持続可能な組織構築を目的に、事業戦略・事業戦術に基づき、各事業を粛々と展開することを提起した。再生計画実施から 3 カ年が経過し、コロナ禍など社会的な情勢変化はビルメンテナンス業界に波及し、訓練センター事業や財政状況にも大きな影響を及ぼす中で、2021 再生計画以降の課題を含め、社会情勢の変化に応じて再生計画（事業戦略・事業戦術）を見直す必要に迫られている。

2021 再生計画 (Ver1) を 2024 再生計画 (Ver2) として見直すとともに、この新たな指針に基づき 2024 年度事業を展開する。

さらに、海外人材の育成と供給を担う ASCF は「衛生ビジネスのグローバル化」中期計画案（アジアで活躍する人材育成を日本発で生む）に基づき 2024 年度を初年度として 6 カ年の経営計画をスタートさせる。

## 1. 認定職業訓練事業（公益）

### 1-1. ビルクリーニング科 1 級技能士コース事業

令和 6 年度の 1 級技能士学科専攻科コースにおいては、これまでのコースと期間や添削回数を変更し、次のとおり実施する。また令和 7 年度以降に向けて、年度内での 2 コース開催について検討を行う。

#### (1) 1 級技能士学科専攻科コース

添削指導 4 回と学科集合訓練 3 日間による学科専攻科コースを実施する。

- ①訓練期間 6 か月間 (2024 年 12 月～2025 年 6 月)
- ②実施地区 本部及び 7 支部
- ③実施会場 本部及び 7 支部 (沖縄・石川は応募者数による)
- ④定員 200 名
- ⑤通信制訓練 添削指導 4 回 (2024 年 12 月～2025 年 6 月)
- ⑥集合訓練 19 時間 (7.5 時間×2 日間と 4 時間)
- ⑦修了時試験 2 時間 (2025 年 6 月)

#### (2) 添削指導講師水準調整会議

- ①実施時期 2024 年 12 月
- ②会場 本部及び 7 支部等会議室 (リモート会議)
- ③対象 各支部添削指導講師 計 25 名

### 1-2. ビル設備管理科 (1 級・2 級) 技能士コース事業

- ①訓練期間 1 年 (2024 年 4 月～2025 年 3 月)
- ②実施地区 本部
- ③定員 計 21 名
- ④通信制訓練 添削指導 6 回 (2024 年 5 月～10 月)
- ⑤集合訓練 2024 年 11 月～2025 年 3 月
- ⑥実技 21 時間 (7 時間×3 日間)
- ⑦学科 19 時間 (7.5 時間×2 日間、4 時間×1 日間)
- ⑧修了時試験 2 時間 (2025 年 3 月)

## 2. 教育訓練・訓練支援事業（公益）

### 2-1. 訓練講習支援

全国ビルメンテナンス協会、各地区協会、事業者等が実施する訓練講習について、講師派遣や資機材・教材の提供等、円滑な運営を行えるよう支援を行う。

## 2-2. 講師育成

指導講師の資質向上及び訓練実施体制の充実を図ることを目的に、下記事業を実施する。

### (1) ビルクリーニング科指導講師中央研修

- ①実施時期 2025年4月～5月
- ②会場 本部
- ③対象 各支部2名・計18名

## 2-3. ビル設備管理初級技術者講習

ビル設備管理業務の未経験者、初心者 の技能向上を目的に、「ビル設備管理初級技術者講習(オンライン形式)」を検討し試験的に実施する。

- ①実施時期 2025年1月～5月
- ②定員 50名
- ③会場 本部
- ④講習内容 学科20時間(オンライン形式)

## 2-4. イベント実施事業

職業訓練へのモチベーションの促進、技能全般の醸成を目的に、全国ビルメンテナンス協会主催の「ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2024」や、東京ビルメンテナンス協会主催の「ビルメンメンテナンスフェア TOKYO 2024」他、関連展示会等、主催者の依頼に応じて参画する。

## 3. 調査研究事業(公益)

ビルメンテナンス業界発展を目的に、化学物質管理者講習・第2種電気工事士受験対策講習、ビルクリーニング基本作業動画の活用など、事業化の可能性を探るべく調査研究を行う。

## 4. 受検準備講習事業(収益)

### 4-1. ビルクリーニング技能検定受検準備講習事業

#### 1) ビルクリーニング科指導講師・各支部水準調整会議

- ①実施時期 2024年8月～10月
- ②会場 本部(東京・関東)及び7支部
- ③対象 各支部の指導講師

#### 2) 1級

- ①実施時期 2024年9月～11月
- ②実施地区 本部及び7支部
- ③定員 310名(本部及び7支部合計)
- ④内容 実技 14時間(7時間×2日間)  
学科 14時間(7時間×2日間)

#### 3) 2級

- ①実施時期 2024年9月～11月
- ②実施地区 本部及び7支部
- ③定員 60名(本部及び7支部合計)
- ④内容 実技 7時間(7時間×1日間)  
学科 7時間(7時間×1日間)

#### 4) 3級

- ①実施時期 2024年9月～11月
- ②実施地区 本部及び7支部
- ③定員 60名(本部及び7支部合計)
- ④内容 実技 7時間(7時間×1日間)  
学科 7時間(7時間×1日間)

#### 4-2. ビル設備管理技能検定受験準備講習事業

##### 1) 1級

- ①実施時期 2024年7月～8月
- ②実施地区 本部
- ③定員 20名
- ④内容 実技 21時間（7時間×3日間）

##### 2) 2級

- ①実施時期 2024年7月～8月
- ②実施地区 本部
- ③定員 20名
- ④内容 実技 21時間（7時間×3日間）

#### 4-3. ハウスクリーニング技能検定受験準備講習事業

- ①実施時期 2024年9月～10月
- ②実施地区 本部
- ③定員 24名
- ④内容 実技 14時間（2日）

### 5. 外国人受入支援事業（収益 一部公益化を検討）

#### 5-1. 【新規事業】国内人材向け教育研修事業

##### (1) 海外人材受入企業の日本人管理者向け研修（グローバル）

グローバルとは、暗黙知ではなく形式知で異文化に適用&活躍できる人材であり、その文化圏で仕事する形式知：モノサシ・根源（理由）・提案力（メリット）を育成する手法（CQ I-II）を使い47都道府県協会が実施する「清掃作業従事者研修指導者講習会」にカリキュラムをモデルとして提供し、周知する。

##### (2) 特定技能2号受験準備講習会

2024年に全国協会で開催される国内の企業に働く特定技能2号試験の受験者への受験対策講習会を企画・実施する。

##### (3) ビルクリーニング外国人技能指導者講習会の開催

「良質な労働力の確保」に必要なコンプライアンス、労働条件の維持・向上、教育・訓練、生活支援などを内容とした講習会を実施し、登録者の資質向上を図る。

- ①実施地区 2地区
- ②回数 2回

#### 5-2. 海外人材向け教育研修事業

##### (1) 特定技能1号試験準備講習会（ワンサポの場合は受入企業が確定した場合のみ実施）

全国協会の海外・国内試験に合わせ、試験対策講習会を実施する。

- ①実施地区 2カ国
- ②受講者 45名

##### (2) 【新規事業】日本語フォローアップ講習会

試験合格し受け入れ先が確定した海外人材に対して、入国後の日本語のスキルアップのためのフォローアップ研修を企業の要望に合わせ実施する。

- ①実施内容 1社あたり 3カ月の研修
- ②受託企業 10社

#### 5-3. 【新規事業】登録支援機関の設立及び支援業務実施

##### (1) 登録支援機関として設立し支援業務を実施する

ASCF会員の要望により登録支援機関としての業務を開始する。

- ①支援業務 入国前・入国後トレーニングの実施
- ②受託企業 4社
- ③受講者 10名

(2) 日本語フォローアップ講習会

試験合格し受け入れ先が確定した海外人材に対して、入国前または入国後の日本語のスキルアップのためのフォローアップ研修を企業の要望に合わせ実施する。

- ①実施内容 1社あたり 3カ月の研修
- ②受託企業 10社

(3) 各種研修教材の製作・販売

外国人の技能習得に役立つコンテンツを提供する。

①スマートレ・リース販売

スマート・トレーニングとは、IoTを駆使して育成した人材がAIにより住環境を測定分析し、あらゆる言語でも対応した健康的な暮らしを提供できる教育プログラムを提供する。また、ヒューマンフェア等の展示会においても周知する。

②ビルバディ契約

ビルディング・バディとは、SNS機能を搭載した海外人材専用のコミュニティアプリ。日本語教育・クリーニング教育・情報（コミュニティ）を提供しキャリアパス図る。

#### 5-4. 連携事業

(1) 支援組織との連携促進

1) 入国後の就業・生活支援サービスの検討、提供

支援センターに登録している登録支援機関と登録支援業務を実施する。

2) 支援センター登録の外国人就労サポート機関との情報交換

3) 有用な外国人材受入・就労支援ツールの研究と提供

ビルクリーニングパック（So easy）、CQI（エイムソウル）、顧客管理サポート（日立システムズ）、外国人向けモバイル・ネットワーク（GTN）、住居（レオパレス21）

(2) ワンストップサポートサービス（再掲）

1) 特定技能1号試験準備講習会

ワンサポの場合は受入企業が確定した場合のみ実施する。

2) 全国協会の海外・国内試験に合わせて試験対策講習会を実施する。

- ①実施地区 4か国及び東京 5回
- ②受講者 100名

(3) 職業紹介

1) 国内特定技能資格者紹介サービス

国内における特定技能合格者、技能実習2号以上修了者の求職と求人企業とのマッチングを進める。支援センター登録の人材紹介会社または登録支援機関と協議を進め、提携して事業を進める。

#### 5-5. 普及啓発事業

(1) 相談窓口の運営

登録者を中心に、広く一般からも、電話やメールでの相談や問い合わせに対応する。相談内容を整理分類し、Q&Aの充実を図る。

(2) ASCF サイトの運営

登録者が利用しやすいホームページを見直し、利用者の使い勝手の良さとマッチングの可能性を検討し、サイト更新を行う。

(3) パブリシティ活動

メルマガやWEBサイト、Facebookやインスタ等のSNS、メールマガジンを駆使し外国人材採用に関する情報を国内外に対して広く発信する。また、業界メディアへの発信、YouTubeを介した動画配信を行う。

(4) 支援センターの登録促進

受入れ企業（全国協会会員）が安心して外国人材を受入れられる環境づくりのため、受入れ企業、外国人材就労サポート機関の登録を促進する。

(5)各種セミナー等の開催

受入れ企業の外国人材への正しい対応や受入意識を高めるとともに支援センターの認知度を高める目的で次のセミナーを開催する。

①法務・労務セミナー

杉田顧問弁護士による「法務・労務セミナー」を開催（オンライン方式）する。

②各国紹介セミナー

外国人受入れ先国への情報発信を行い、外国人雇用を喚起する。配信方法については全国協会の協力を仰ぐ。

## 6. 訓練教材制作及び販売事業（収益）

訓練センターの基盤である各種教材の整備を進めるとともに、知的資産としての保全を図る。

### 6-1. ビルクリーニング関係教材について

「ビルクリーニング実技テキスト」は基本作業動画と連動した冊子を検討する。

- (1)「ビルクリーニング教科書（1級・2級・3級）」の普及及び販売
- (2)「予想問題集 一級ビルクリーニング技能検定対策」の普及及び販売
- (3)「ビルクリーニング実技テキスト」の普及及び販売
- (4)「新版教育訓練の進め方」の普及及び販売
- (5)「新時代のカーペットメンテナンス」の普及及び販売
- (6)「ビルクリーニング1級・2級・3級」DVDの普及及び販売

### 6-2. ビル設備管理関係教材について

「ビル設備管理2級実技作業DVD」を賛助会員向け教材とし一般販売は終売とする。

- (1)「ビル設備管理科・1級教科書 追補版」の普及及び販売
- (2)「ビル設備管理の知識と実務」の普及及び販売
- (3)「ビル設備管理・初級教科書」の普及及び販売

## 7. 施設管理受託事業（収益）

「産業医科大学」（福岡県北九州市）から設備運転管理業務を受託し、業務を遂行する。

## 8. 講習事務受託事業（収益）

全国協会が運営実施している事業の一部を受託する。

- (1)医療関連サービスマーク申請事務の一部
- (2)その他、全国協会事業との協働関係における受託事業の可能性について協議する。

以上